

女性の暮らしやすい宇部市をつくるプロジェクト×学生による地域のつながりづくり 学生21人が『小さな拠点』を創るプロジェクト

令和7年度のうべ女子ラボからの提言を受け、女性が年齢を重ねるのが楽しみになるよう、また、安心して老いることができるよう、地域でのつながりづくりを促進する小さな拠点づくりを進めるため、学生がフィールドワークを通じて地域の課題を整理し、改善策を立案・実証する。

対象地区

北部・東部・西部から5地区を選びモデル実施
(北部3地区、西岐波地区、黒石地区)



参加学生

山口大学経済学部 2・3年生
21人 (5チームで活動)

令和8年度の実践（小さな拠点づくりに向けた学生によるフィールドワークと政策提言）

6月～12月（7か月間）

1月予定



フィールドワーク

- まちあるき
- キーマンへのインタビュー
- 茶話会
- 地域行事への参加 など

立案

- 課題整理
- 小さな拠点に人が集まるための仕掛けを立案



実証

- 学生立案の仕掛け（サービス）を実際に拠点で実施
- 住民に利用していただき意見聴取

発表

- 学生による地域のための政策提言報告会

女性も気軽に通える
地域の小さな拠点づくり

令和9年度以降の実践

- 令和8年度に実施したサービス提供をブラッシュアップして継続
- 「つながりづくり」につながったか検証

学生とのつながりが
地域住民の元気を創出

